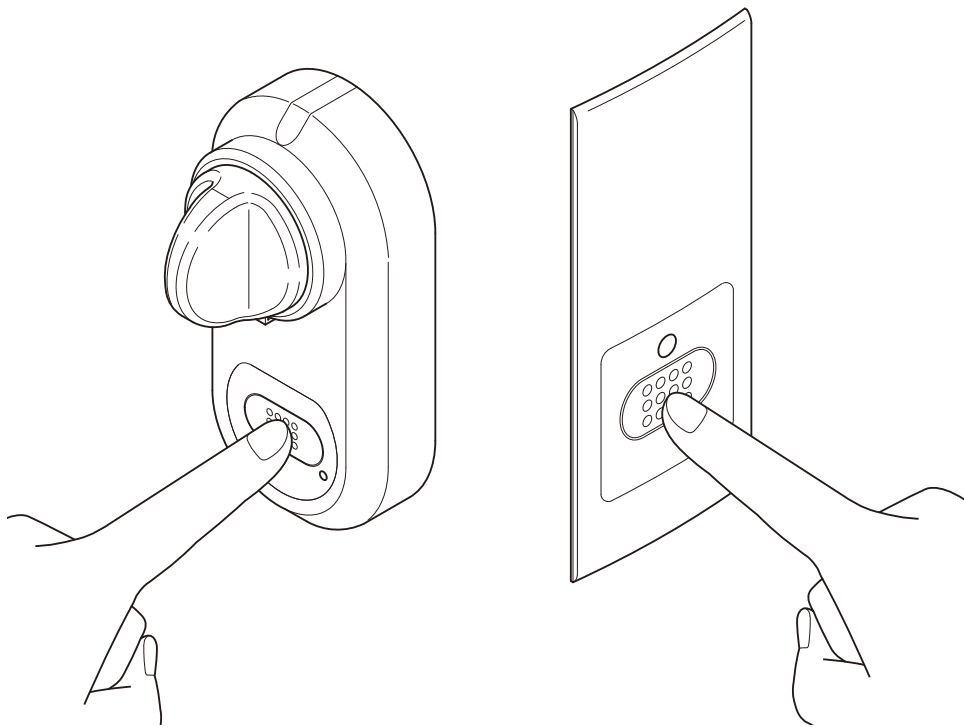


簡易タッチキーシステム

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■ 重要なお知らせ	1
■ 警告用語の種類と意味	1
■ 特に注意していただきたいこと	2・3
■ 各部の名称	4
■ 簡易タッチキーシステムについて	5・6
1. タッチ機能での操作方法	5
2. 専用リモコン機能での操作方法	6
■ 専用リモコンの電源の切り方と取扱いについて	7
■ 手動での操作方法（自動施錠したくないときの操作方法）	8
■ セキュリティ電動サムターンについて	9
1. 機能について	9
2. 使用方法	9
■ 自動施錠機能の切換え	9
■ 専用リモコンの登録・抹消	10・11
1. 専用リモコンの登録のしかた	10
2. 専用リモコンの登録手順【開き戸】の場合	11
■ 電池の交換時期と交換方法について	12
■ 専用リモコンの電池交換	13・14
1. 専用リモコンの電池交換の時期について	13
2. 電池の交換方法について	13・14
■ キー収納リモコンのカギの収納、取出し方法	14
■ 各種表示およびブザー音について	15・16
■ お手入れ方法	17
■ こまったときには	17
1. はじめに確認していただきたいこと	17
2. 詳細に確認していただきたいこと	17
■ 建付け調整方法	18・19
1. ストライクの調整	18
2. ドアクローザーの調整	18
3. マグネットの調整	19
■ 定格	19
■ アフターメンテナンスについて	20
■ 商品保証について	21

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のため、必ずお守りください。

「簡易タッチキーシステム」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

もしこの取扱い説明書にしたがわず、乱用または誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。




1. この取扱い説明書に記載してある注意事項が、すべての危険を含んでいるわけではありません。したがって、「簡易タッチキーシステム」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2. この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
3. この取扱い説明書についての質問またはより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では「簡易タッチキーシステム」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

この「取扱い説明書」では、危険度（または事故の大きさ）にしたがって、次の4段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
 危険	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
 警告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

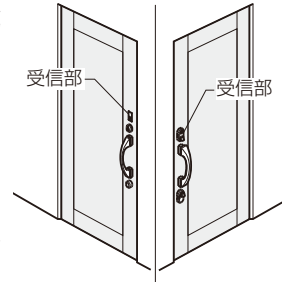
(安全のため、必ずお守りください)

⚠ 危険

- リモコンや小型の電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。電池を飲み込んだ場合は直ちに取出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し、指示を受けてください。電池を飲み込むと、化学やけど、粘膜組織の貫通など、最悪の場合は死に至ることがあります。

⚠ 警告

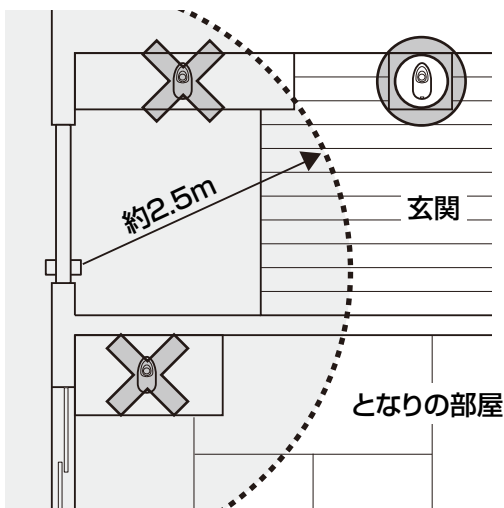
- 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、ドアの発信アンテナ（室内外の各受信部に内蔵）からの電波が植え込み型心臓ペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがありますので、発信アンテナ（室内外の各受信部に内蔵）から 22cm 以内に植え込み型心臓ペースメーカーが近づかないようにしてください。



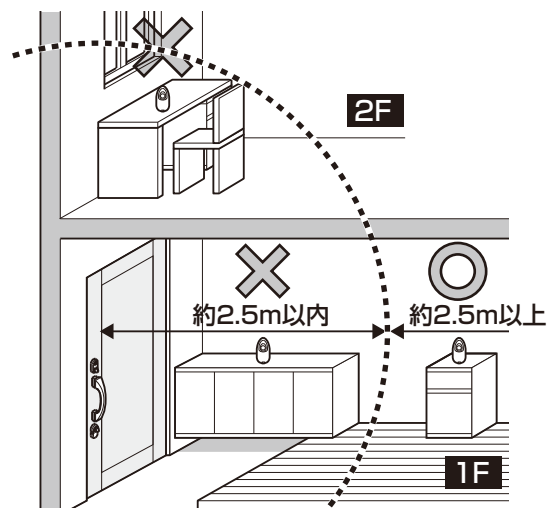
- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや火災の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・ 電池の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。
 - ・ 電池を火の中に入れてたり、加熱、分解しないでください。
 - ・ 電池の (+) と (-) を逆にして使用しないでください。
 - ・ 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

⚠ 注意

- 専用リモコンを玄関ドア付近に放置したままドアから絶対に離れないでください。専用リモコンを玄関ドア付近に放置しておき、ドアのタッチボタンを押すと施錠／解錠が行われることがあります。専用リモコンの保管場所は、玄関ドアから 2.5 m 以上離れたところとしてください（専用リモコンの電源が ON の場合）
- 現場環境（電波状況など）によっては安全な保管場所の距離が前後します。専用リモコンがドアに反応してしまう場合があるときは登録済みの専用リモコン全てを玄関ドアからさらに遠ざけるか専用リモコンの電源を OFF にしてください。



※隣の部屋でも影響を受けます。



※特に 2F で保管する場合は注意してください。

⚠ 注 意

- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや周囲を汚損する原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
 - ・電池を水などで濡らさないでください。
 - ・電池は、直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管してください。

お願い

- 電池が切れたり、専用リモコンが破損すると専用リモコンでの解錠操作ができなくなりますので、簡易タッチキーを使用されるときは次の内容をお守りください。万が一の事態に備えてカギ(●)も携帯するようにお願いします。

- 1 電池切れになる前に交換してください。

動作の度に「ピー」音が5回鳴り、施錠ランプが橙色に点滅することでもうすぐ電池が切れることをお伝えしています。「ピー」音が鳴る場合はお早めに電池を交換してください。

※完全に電池が切れると動かなくなり、「ピー」音が連続で5秒間鳴ります。

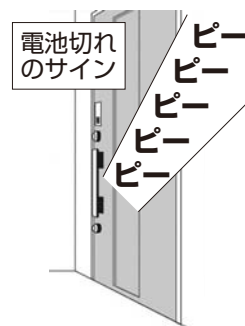
※電池が切れて動かなくなるとサムターンを手で回したときに固くなってしまいう事がありますが一時的なもので故障ではありません。

- 2 専用リモコンは信号発信器を内蔵している電子部品です。

故障しないように大切にお取扱ってください。

- 3 周囲温度が著しく下がると正常に動作しなくなる場合があります。

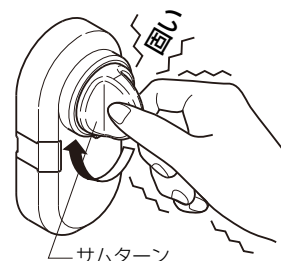
※簡易タッチキーシステムの使用可能範囲は-10℃～50℃になります。この範囲をこえる場合は電気錠が使えなくなるおそれがあります。又、周囲の温度が下がると電池の消耗が早くなります。



アドバイス

- 自動施錠するときにドアを開けたり、ツマミを触ったりしないでください。サムターンが固くなる場合があります。尚、サムターンが固くても電動で動かすと元に戻ります。

※電動サムターンは高性能モーターが回転することで動作していますが、動作中に負荷がかかるとモーターが故障してしまうおそれがあります。この為、電動サムターンには、モーターが壊れないように負荷を受けるとモーターを空回りさせて負荷を受け流す機能(クラッチ機能)が付いています。この機能が働いた後にサムターンを手で回すと固くなっている場合があります。

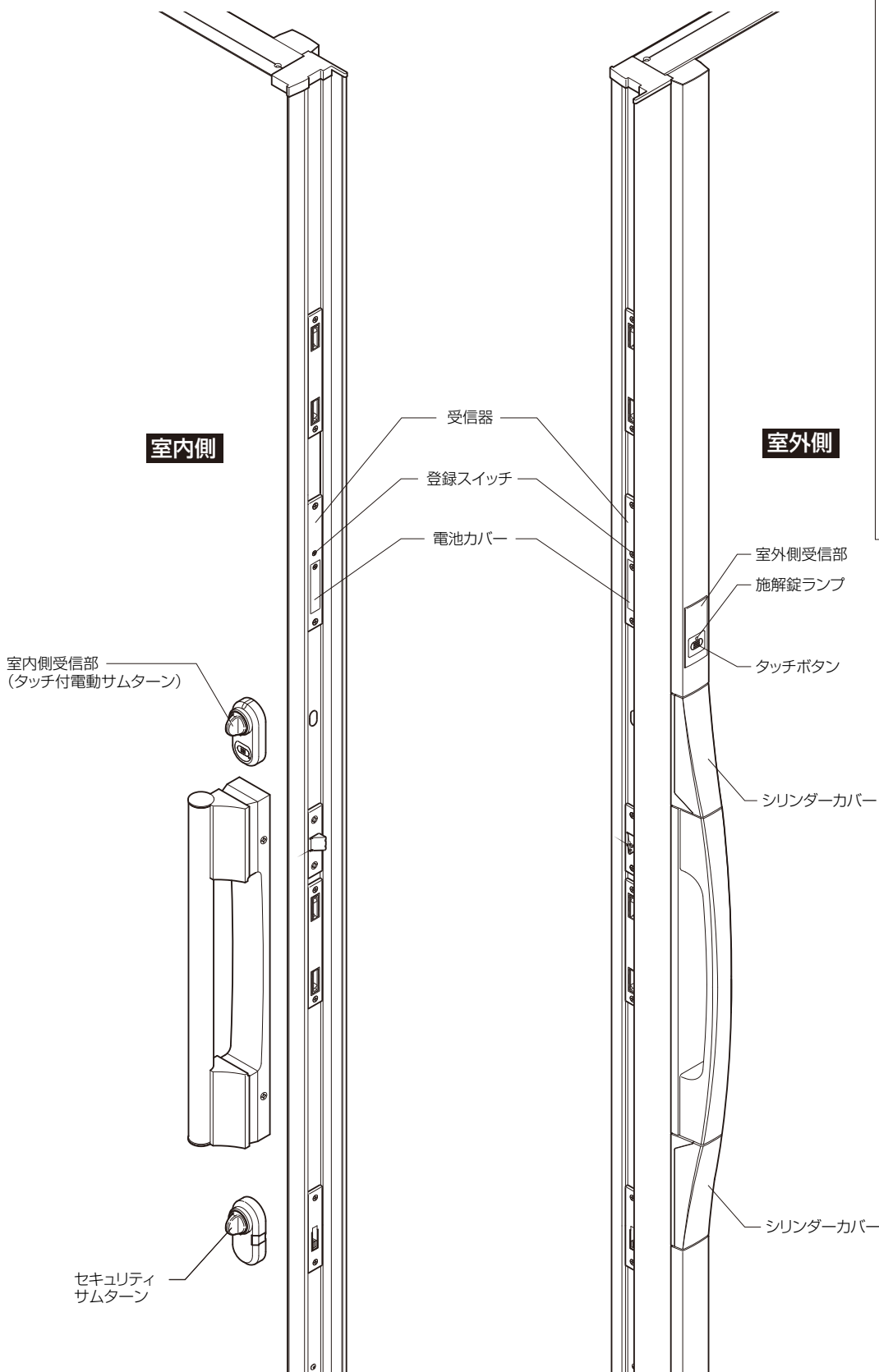


各部の名称

※本説明書は、アヴァントスのストリームハンドルの図で説明しています。

把手形状、シリンダーカバーの有無、タッチ付電動サムターンの上下の向き、箱錠の位置、専用リモコンなどは、商品によって異なります。

システム全体の名称



■専用リモコン

リモコンランプ
ボタン

2 個付属


又は

リモコンランプ
ボタン

2 個付属

※商品により同梱される専用リモコン形状は異なります。

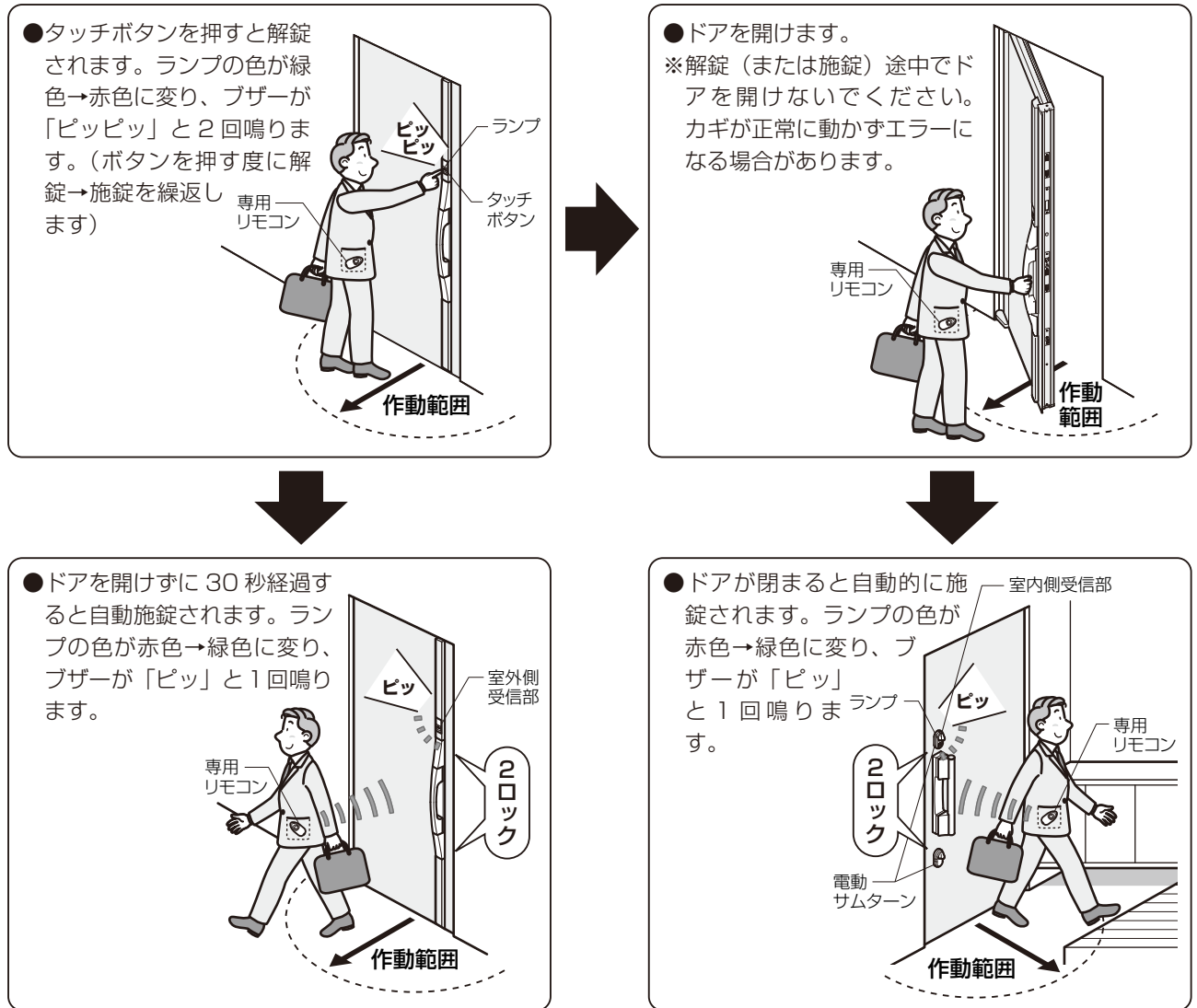
簡易タッチキーシステムについて

- 簡易タッチキーシステムとは、専用リモコンを携帯して作動範囲内に入ってドアのタッチボタンを押すだけで解錠し、その後、自動的に施錠する大変便利なシステムです（下図参照）。又、従来のカギ（）やリモコンでの操作も可能です。
- 専用リモコンと玄関ドアの間では、ID コードの照合が行われています。専用リモコンと玄関ドアの ID が一致しない限り解錠することはできません。又、ID は特殊な方法により、複製されても解錠できないようになっています。


1

タッチ機能での操作方法

※図は帰宅時になっていますが外出時と同じです



アドバイス

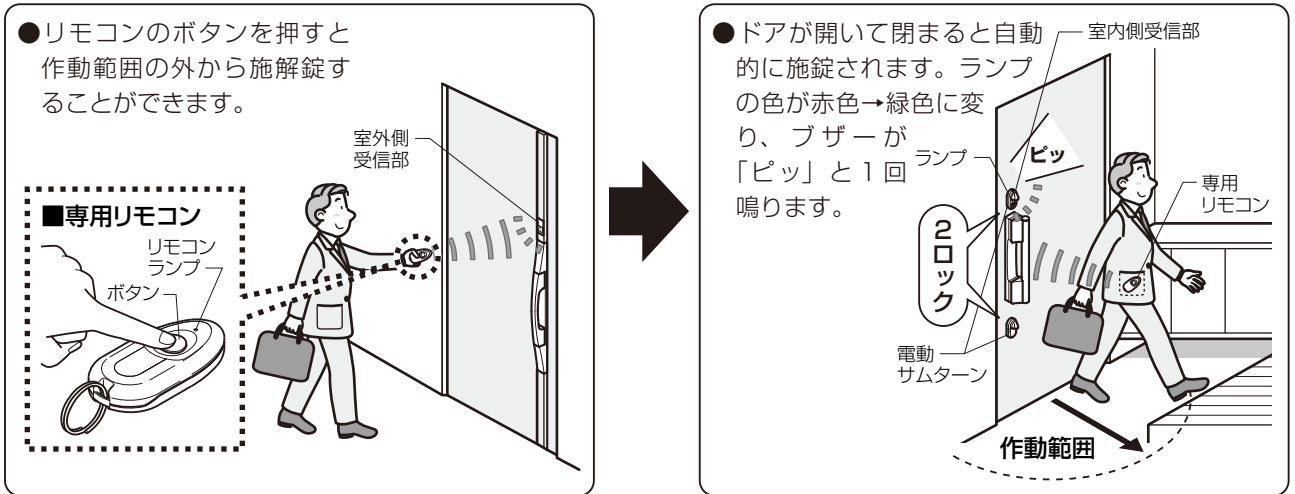
- 電動で解錠した場合は、自動施錠されます。
※帰宅時に、電動で解錠した場合は、家の中に専用リモコンをいったん置いて、外に出ないようにしてください。ドアが閉まり、閉出されるおそれがあります。
- 自動施錠する機能が不要な場合は、自動施錠をOFFにする事ができます。詳しくは、P.9を確認してください。
- サムターンやカギ（）を手で回して解錠した場合は自動施錠しません。
- 必ずドアが完全に閉まり、施錠した事を確認してから外出してください。ドアが開いていると自動施錠しません。



2

専用リモコン機能での操作方法

※図は帰宅時になっていますが外出時と同じです

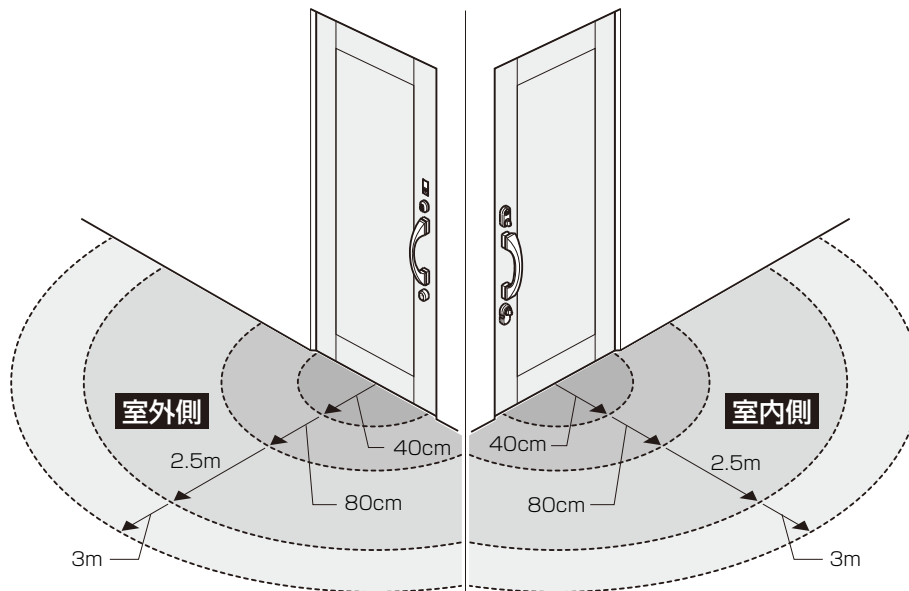


アドバイス

- リモコンのボタンを押している間は電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- リモコンのボタンを押してもランプが点かない場合は電源が OFF になっている事が考えられます。そのままボタンを長押し（約 3 秒間）してください。それでもランプが点かない場合は電池を交換してください。（交換方法は P.13、14 を確認してください。）

距離	通信状態
約 40cm 以内	タッチ機能が作動しない場合がある範囲
約 40 ~ 80cm 以内	タッチ機能が作動する範囲
約 2.5m 未満	タッチ機能が作動する場合がある範囲
約 2.5m 以上	タッチ機能が作動しない範囲
約 3.0m 以内	リモコンが作動する範囲

- 電波状況により作動範囲が前後したり、タッチ機能が使えない場合があります。
- ※リモコンとドアの間では電波による暗号通信を行っております。この為、障害物や電波的なノイズを受けたり、周辺の一時的な電波環境によって作動範囲が前後する場合があります。
- 保管場所は玄関ドアから 2.5m 以上離れたところとしてください。
- ※専用リモコンがドアに反応してしまう場合があるときは登録済みの専用リモコン全てを玄関ドアからさらに遠ざけるか専用リモコンの電源を OFF にしてください。
- リモコン機能（ボタンを押しての操作）は、障害物の有無によって比較的離れた場所からも操作することができます。

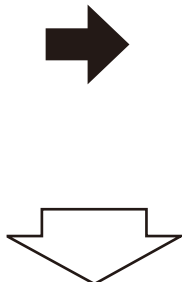
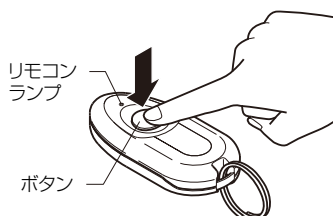


専用リモコンの電源の切り方と取扱いについて

●専用リモコンには専用リモコンのボタンを長押し（約3秒間）することで専用リモコンの電源を切る（電源ON/OFF）機能があります。玄関ドアから2.5m以内でしか専用リモコンを保管できない場合には、専用リモコンの電源を切って保管できます。電源が切れている専用リモコンでは専用リモコンを使っての操作ができませんのでご注意ください。

電源 OFF の方法

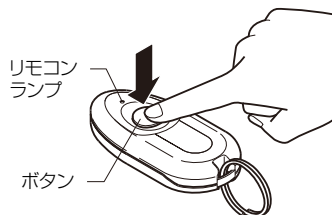
●ボタンを押すとリモコンランプが点灯し、そのまま押し続けると消灯します。これで電源がOFFになります。ドア本体のタッチボタンを押しても動作しないことを確認してください。



●電源 OFF 時は専用リモコンを使っての操作ができませんので確認してください。

電源 ON の方法

●ボタンを押してもリモコンランプは消灯したままですが押し続けると点灯します。これで電源がONになります。



●電源 ON 時は専用リモコンを使っての操作ができますので確認してください。

専用リモコン取扱い上のお願

■下記条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。

- ・金属ケースの中に入れてたり、又は金属類に覆われて携行した場合
- ・専用リモコンを携帯電話や無線機など、無線通信機器と一緒に携帯した場合
- ・近くで電波式の他の専用リモコンを操作している場合
- ・専用リモコンの近くにパソコンなどの電化製品がある場合
- ・専用リモコンの電池消耗時や近くにテレビ塔、発電所や放送局などの強い電波・ノイズを発生させる設備のある状況などでは作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

■専用リモコンは精密機器です。大切にお取扱いください。

※次のような取扱いは絶対にしないでください。故障の原因になるだけでなく、勝手に解錠するなどの誤動作にもつながります。また、テレビ・オーディオなど、強い磁気を帯びた機器、又は低周波治療器などの電気医療機器に近づける事や超音波洗浄機で洗浄するといった事も行わないでください。

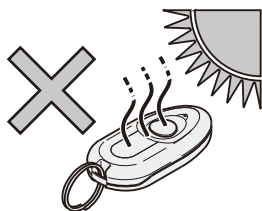
●水濡れ

※水の中に落とす、流水をかけたなど（水滴がかかる程度なら問題ありません）



●急激な温度変化

※窓際や車のダッシュボードの上など、高温になる場所に置くなど



●強い衝撃

※無理に押して圧迫させる、落下させるなど



アドバイス

- 専用リモコンのボタンを押している間は、電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- 専用リモコンのボタンを押してもランプが点かず、そのまま押し続けてもリモコンランプが点かない場合は、電池切れの可能性があるので専用リモコンの電池を交換してください。（電池の交換方法については P.13、14 をご確認ください。）

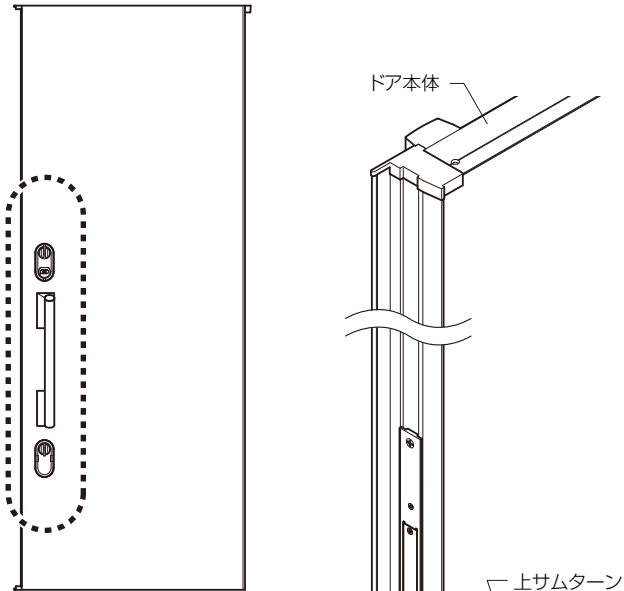
手動での操作方法 (自動施錠したくないときの操作方法)

- 室内側：サムターンのつまみを回すことで施錠（縦向き）、解錠（横向き）ができます。
- 室外側：シリンダーにカギ（●➡）を差込んで施錠、解錠ができます。

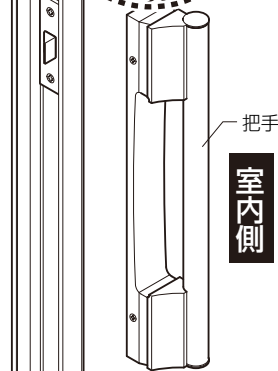
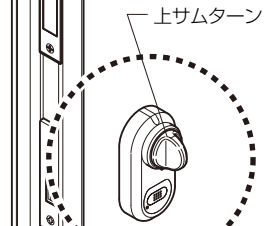
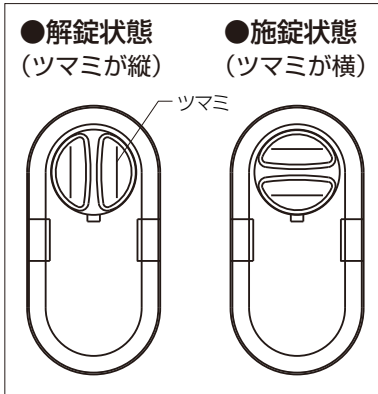
アドバイス

- 錠の解錠を手動で行うと自動施錠されません。連続して解錠状態にしたい場合は、カギ（●➡）もしくはサムターンを手で回して解錠してください。
- 不正解錠防止の為、20秒以内に2ロックとも解錠させないと、再び施錠しますので、カギ（●➡）で解錠する場合は、20秒以内で2ロックとも解錠してください。

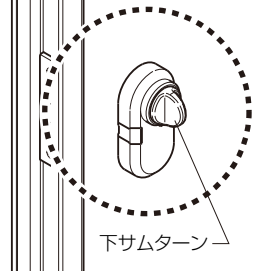
■ドア本体姿図（室内側）



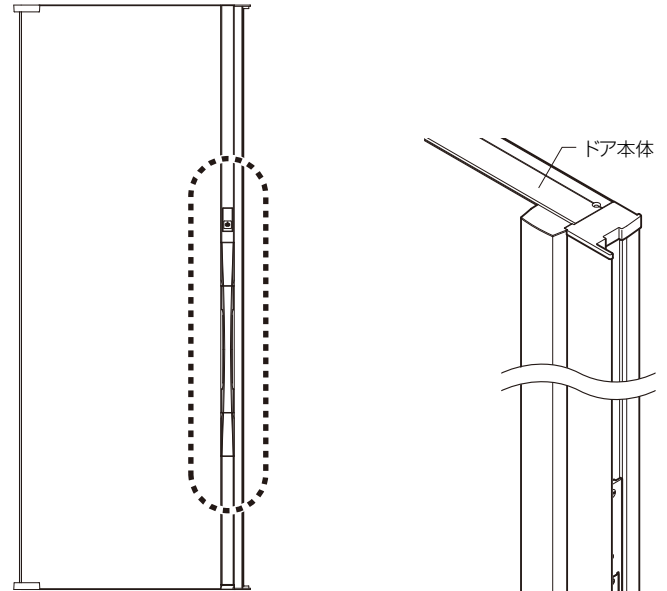
■サムターン



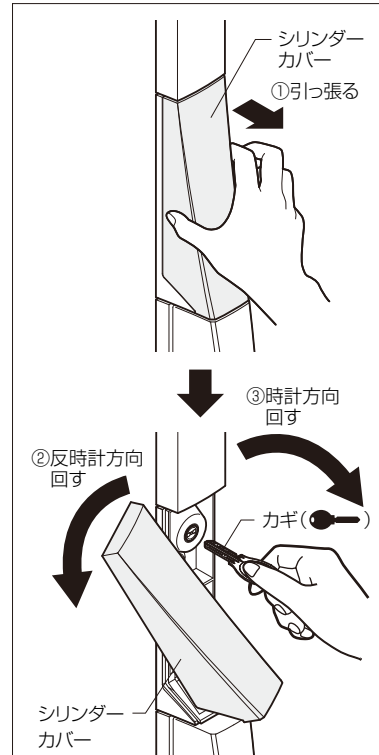
室内側



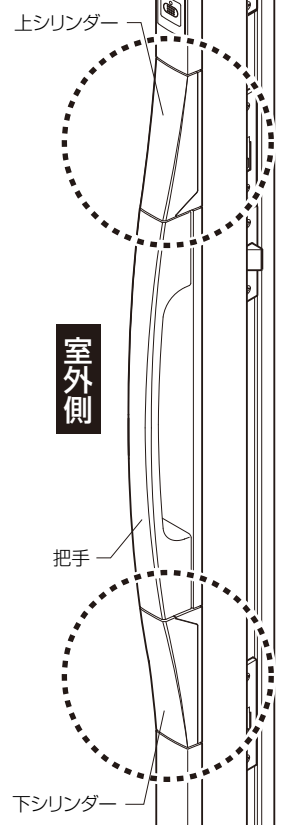
■ドア本体姿図（室外側）



■上シリンダー



※シリンダーカバーが付いている商品の絵で説明しています。シリンダーカバーが付いていない商品の場合は直接シリンダーにキーを挿してください。



室外側

セキュリティ電動サムターンについて

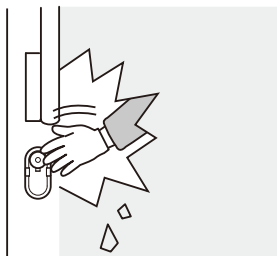
1

機能について

- セキュリティサムターンを取外すと解錠できなくなります。

アドバイス

- 就寝時や外出時にセキュリティサムターンを外しておく、ドアのガラスを割られて不審者に侵入されにくくなります。

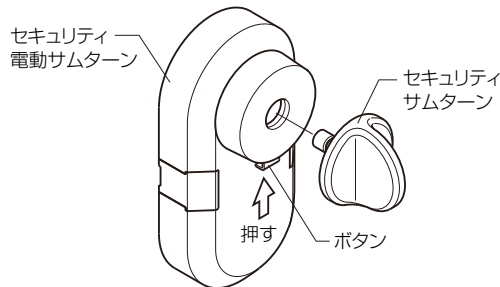


2

使用方法

外し方

- ボタンを押しながらセキュリティサムターンを引っ張ってください。
- ※セキュリティサムターンは、でもでも外せます。



取付け方

- ボタンを押しながらセキュリティサムターンを差込んでください。

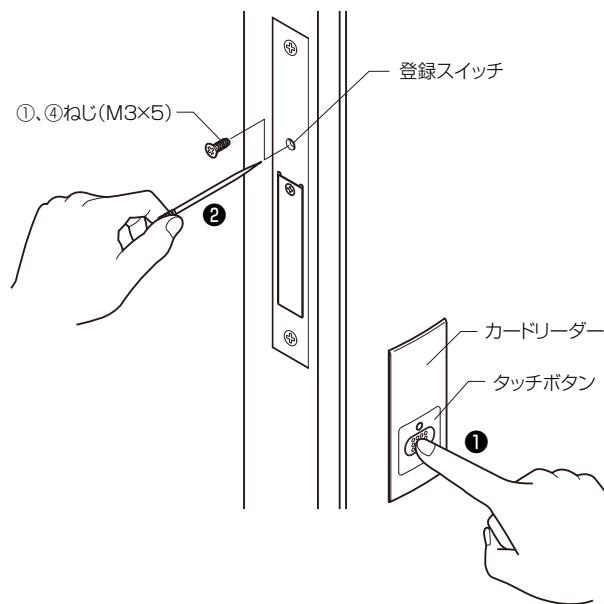
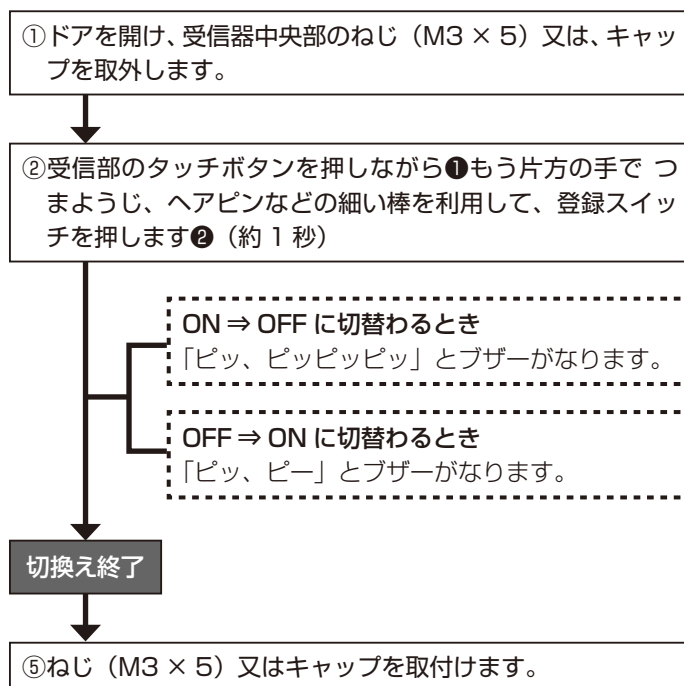
自動施錠機能の切換え

自動施錠機能について

■自動施錠機能とは

- 専用リモコンを使って解錠した後、ドアを開け、閉めると自動的に施錠されます。又、リモコンをつかって解錠したあと、ドアを開けずにそのまま 30 秒経つと自動的に施錠されます。
- ※出荷時は自動施錠機能「ON」に設定されています。

自動施錠機能の ON/OFF 切換え手順



※専用リモコンが作動範囲内にあるときにタッチボタンを押すと、ピ音が 5 回なります。

アドバイス

- 自動施錠機能を OFF にした設定の場合は、カギの閉忘れがないように必ず専用リモコンもしくは手動にて施錠したことを確認してください。

専用リモコンの登録・抹消

1

専用リモコンの登録のしかた

●登録

・別売りの専用リモコンを後から追加することで合計 8 個まで登録し使用することができます。

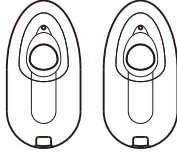
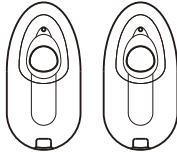
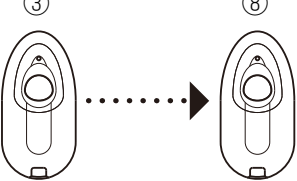
●抹消

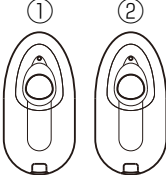
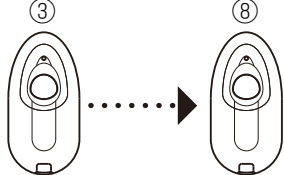
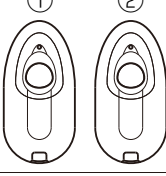
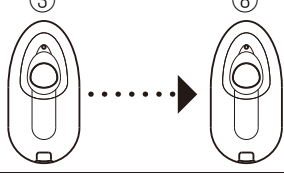
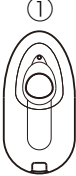
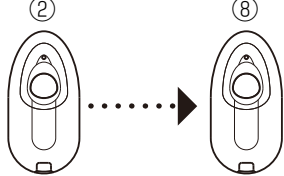
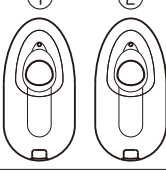
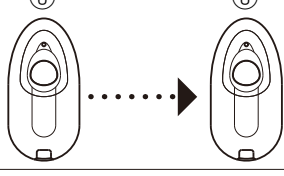
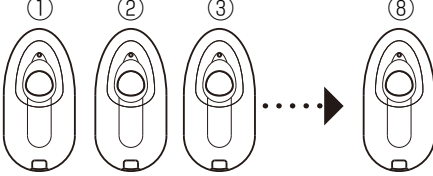
・専用リモコンを 1 つでも新たに登録すると今まで登録していた専用リモコンのデータは消去され、登録されていたとしても再登録しない限り使用することができません。

●追加登録する際は、すでに登録済みの専用リモコンも全て準備して合わせて登録作業を行ってください。

アドバイス

●登録を行う専用リモコンは、登録できるようにすべてボタンを押してリモコンランプが点灯することを確認しておいてください。詳細は、P.7の専用リモコンの電源の切り方を参照してください。

	付 属	別 売 り
登録済	① ② 	
すべて再登録する	① ② 	③ ⑧ 

	登 録	未 登 録
初期	① ② 	③ ⑧ 
① 登録なし	① ② 	③ ⑧ 
② 1 個目 登録	① 	② ⑧ 
③ 2 個目 登録	① ② 	③ ⑧ 
④ 3 ~ 8 個目 登録	① ② ③ ⑧ 	

追加個数分登録する

2

専用リモコンの登録手順【開き戸の場合】

①登録する専用リモコンを準備してドアを開け、受信器中央部のねじ (M3 × 5) 又は、キャップを取外します。つまようじ、ヘアピンなどの細い棒を利用して、登録スイッチを押します。(約 1 秒)

電動サムターンが一度動き、ピッピッピッとブザーが 3 回なります。
※錠 (デッドボルト) が一度出ますので、枠などを傷つけないよう、必ずドアを開けたまま保持してください。

③ 30 秒以内に専用リモコンのボタンを押します。

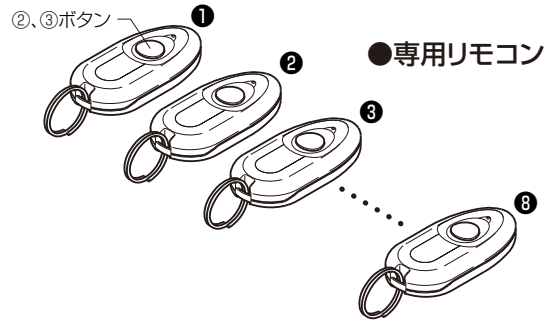
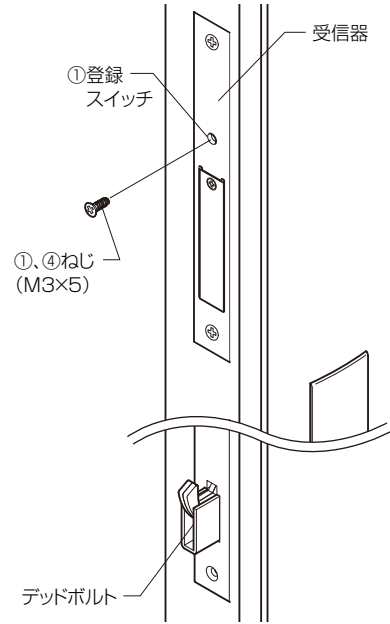
登録個数分ブザーが鳴ります。
(例: 1 個目→ピッ、3 個目→ピッピッピッ)

④ 30 秒以内に次の専用リモコンのボタンを押します。(登録個数分繰返します。)

30 秒後、ピー音の後に登録個数分のピッ音が鳴ります。
※ 8 個登録した場合はすぐにピー音とピッ音が 8 回鳴り、登録終了となります。

登録終了

⑤ねじ (M3 × 5) 又は、キャップを取付けます。



お願い

- 登録スイッチを押す際に安全ピンや千枚通しのような先が尖ったものは使用しないでください。スイッチに穴が空き、破損するおそれがあります。
- 専用リモコンの登録中は、専用リモコンを動かさないでください。専用リモコンのボタンを押してから登録できるまで (個数分ブザーが鳴るまで) 数秒かかります。その間に動かすと登録ができず、タッチ機能のみ、使えなくなるおそれがあります。
- 登録スイッチを押した後、上下の電動サムターンが一度動くときはサムターンに触らないでください。触ってしまうとその後、正常に動作できず、サムターンが固くなる場合があります。この場合は、登録スイッチをもう一度押して電動サムターンを動かしてください。

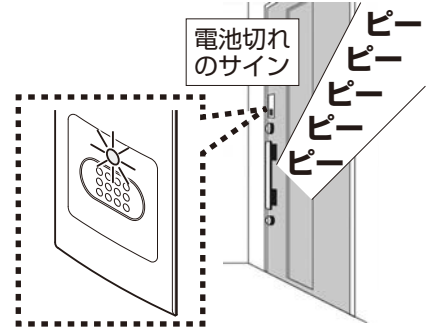
アドバイス

- 専用リモコンのボタンを押している間は、電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- 専用リモコンのボタンを押してもリモコンランプが点かず、そのまま押続けてもリモコンランプが点かない場合は、電池切れの可能性がありますので P.13、14 を参照し、専用リモコンの電池を交換してください。

電池の交換時期と交換方法について

受信器の電池交換時期について

- 電池寿命は、通常のご使用（1日10回程度の玄関の出入り）で約1年です。
以下のような場合には、電池を交換してください。
- ・施錠や解錠が完了したときに、ピー音が5回鳴ります。
- ・動かなくなり、ピー音が連続5秒間鳴ります。
- ・施解錠ランプが橙色で点滅します。（赤色と緑色が同時に点滅）
- ・タッチボタンを押しても施解錠ランプが点灯しません。
- ・サムターンの動きが遅く、ビッ音が20回鳴って施錠や解錠ができない。

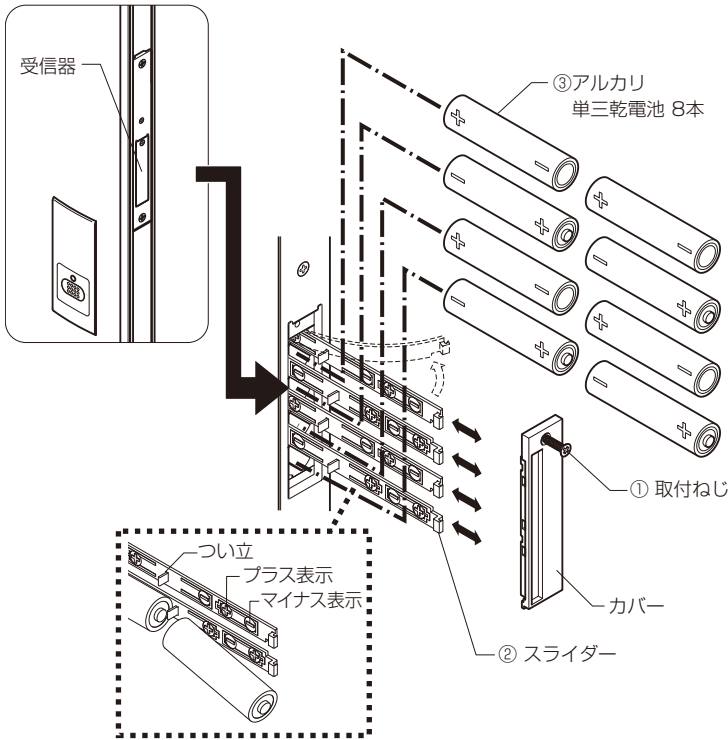


アドバイス

- 工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
- 電池が切れて動かなくなるとサムターンを手で回したときに固くなってしまうことがありますが一時的なもので故障ではありません。

受信器の電池交換方法

- ①受信器中央の取付けねじをゆるめ、カバーを取外してください。
- ②スライダを引出し、古い電池を外してください。
- ③スライダの表示にしたがい、(+) (-) を合わせて、電池をスライダとともに挿入してください。
- ④カバーの下部を引っ掛け、ねじ止めてください。



※絵は実物と異なる場合があります。

アドバイス

- スライダを引出さずに電池を押し込んだり、スライダを強く奥まで押し込むと、接触不良の原因となることがありますのでご注意ください。
- 取付けねじはカバーから外れにくい構造になっておりますが、無理に引っ張ったり回したりしないでください。
- 『アルカリ乾電池 [単3形]』以外の種類の電池は使用しないでください。電池寿命が短くなったり、急に電池切れになるおそれがあります。
- 簡易タッチキーシステムはDC6V（電池4本分）で動いていますが、電池の交換頻度を少なくする為、乾電池8本の仕様になっております。上二段又は下二段の電池4本が正しく入っていれば作動しますが、他の4本の入れ間違いや入れ忘れに気づかないおそれがありますので、電池交換の際は十分ご注意ください。

■電池交換時のお願い

電池の向き (+) には十分注意してください。	一部の電池の向きを間違えても動作する場合がありますが、液漏れが発生したり、すぐに電池切れになります。
8本全てを同じ銘柄の新しい電池に交換してください。	1本だけ古い電池のままだったり、種類の異なる電池を混ぜて使用すると電池の液モレや発熱のおそれがあります。
使い切った電池は、すぐに機器から出してください。	使い切った電池をそのままにしておくと電池から液モレするおそれがあります。また、リモコンを使わない場合も電池を機器から取りはずしてください。
電池に水分や汚れ、キズが付かないように交換してください。	接点部分が腐食し接触不良の原因や液モレの原因になることがあります。
電池を入れる際は、スライダを少し曲げながらつい立を避けて入れてください。スライダを引出さずに電池を押し込むとつい立が変形し、作動不良の原因になります。	

- ・電池は、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。
- ・電池から漏れた液が機器に付着し、拭き取れない場合は、機器の故障につながりますので、使用を中止し、商品をお求めの施工店、工務店、販売店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

専用リモコンの電池交換

1

専用リモコンの電池交換の時期について

- 専用リモコンの電池寿命は、通常のご使用（1日10回程度の玄関の出入り）で約1年です。リモコンランプ
以下のような場合には、専用リモコンの電池を交換してください。
 - ・専用リモコンの作動距離が極端に短くなった
 - ・専用リモコンのボタンを押したときのリモコンランプの光が暗くなった
 - ・専用リモコンのボタンを押してもリモコンランプが点灯しない場合には、専用リモコンの電源がOFFになっている場合もあります。ボタンを長押しして電源をONにしてください。



アドバイス

- 工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
- 専用リモコンの電池寿命は通常の使用で約1年ですが、保管場所によっては電池の寿命が短くなることがあります。（ドアから発信される電波に反応したり、他の家電製品のノイズの影響を受けるため）



2

電池の交換方法について

■交換の前にお願いしたいこと

- 電池を交換する際は、手を良く洗って十分乾燥させてから行ってください。タッチキー基盤に水分が付着して腐食が発生したり、静電気で部品が壊れるおそれがあります。
- 電池の（+）（-）は、間違わないようにしてください。向きを逆にすると、ショートして電池が著しく消耗してしまいます。
- リモコンの電池は『CR2032』を使用してください。これ以外の種類の電池を使用すると接触不良が発生するなどにより正常に作動しません。
- 電池の交換、取外し以外で分解しないでください。
- 電池は、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。

■電池仕様



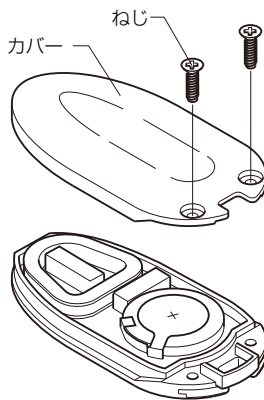
- Panasonic 製 コイン型リチウム電池 CR2032…1個

電池交換方法①

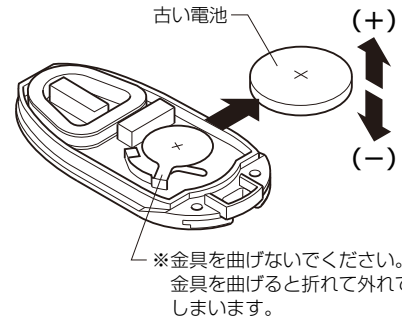
①ねじ(2本)を取外してカバー（ボタンの付いていない側）を開きます。

※電池および取外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

※ねじを外すには市販の精密ドライバーをご使用ください。



②古い電池を取出します。

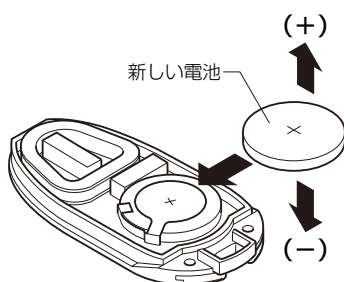


③新しい電池の（+）極を上にしてケース（ボタンの付いている側）に入れます。

※電池交換時には部品を紛失しないでください。

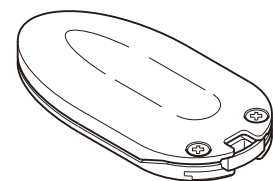
※電池の（+）（-）極は正しい向きに取付けてください。

※内部にゴミ・油など付着しないように注意してください。



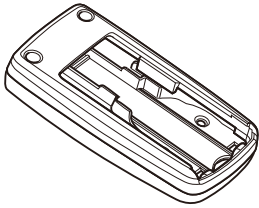
④カバーを戻し、ねじで取付けます。

※専用リモコンのボタンを押したときにランプが点灯することを確認してください。

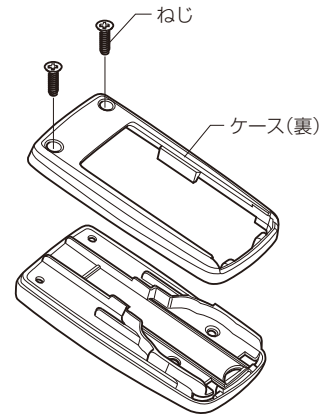


電池交換方法② キー収納リモコンの場合

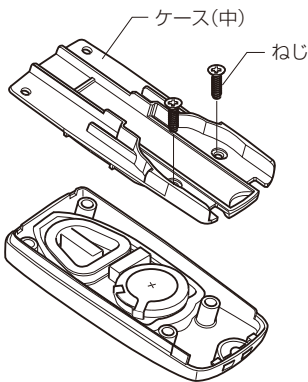
- ①裏面のカバーを開け、カギを取出します。
 ※電池および取外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。
 ※ねじを外すには市販の精密ドライバーをご使用ください。



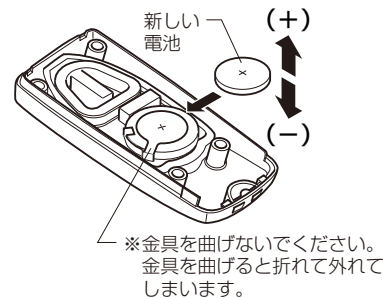
- ②外側2本のねじを外し、ケース(裏)を取外します。
 (片側はツメになっています)




- ③内部2本のねじを外し、ケース(中)を取外します。



- ④ (+)(-) に注意して電池を交換し、逆の手順でカバーを戻します。
 ※内部にゴミ・油など付着しないように注意してください。

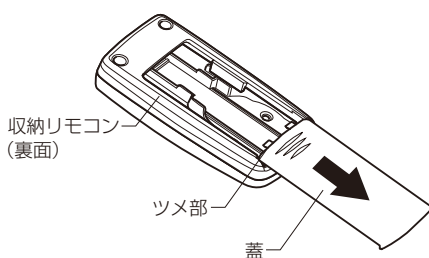


キー収納リモコンのカギの収納、取出し方法

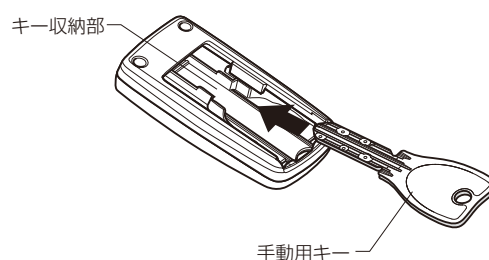
- キー収納リモコンには、手動用のカギ () を収納することができます。
 ※オーナーキーや一部のカギは収納できないものがあります。

手動用キー収納、取出し方法

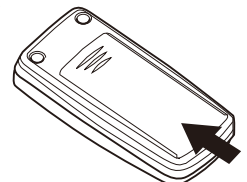
- ①キー収納リモコン裏面の蓋をスライドさせて開けます。



- ②手動用のカギ () を収納 (取出し) します。

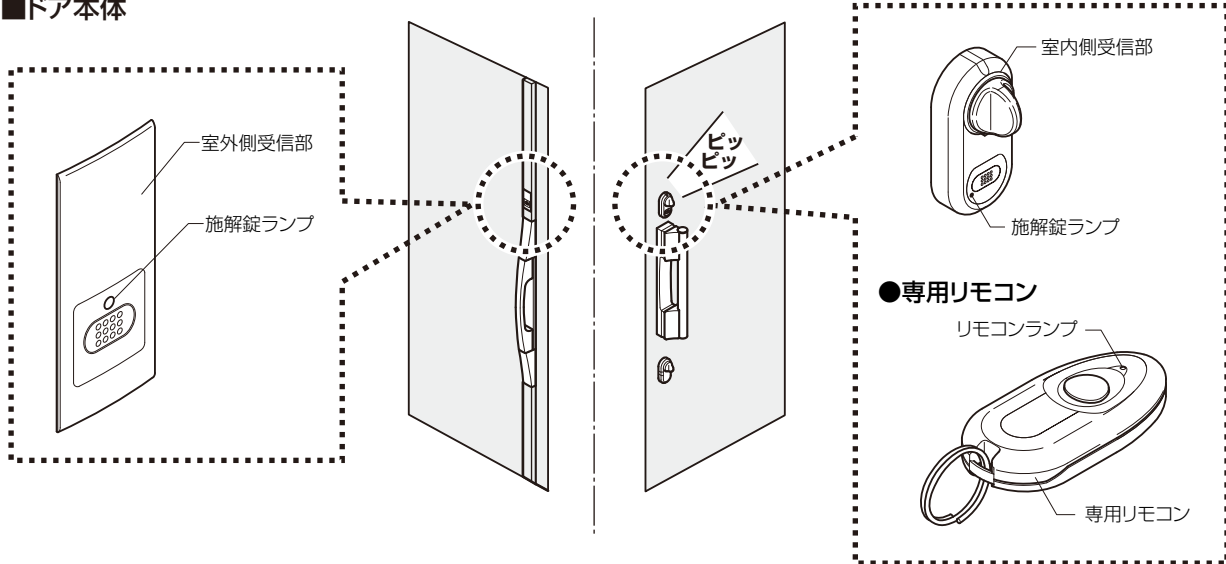


- ③蓋を閉めるときは、先端の突起がきちんとはまるまでしっかりと押込んでください。



各種表示およびブザー音について

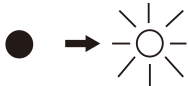
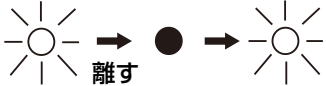



■ドア本体



施解錠ランプの表示内容について

施解錠ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
消灯している。 ●	電池の消耗を防ぐため、普段は消灯しています。	●電池切れの場合も消灯しています。 ※施錠か解錠動作から3秒後消灯します。
タッチボタンを押すと点滅する。 ● → ●	施錠か、解錠の状態を表示します。 施錠：緑色、解錠：赤色 登録済みの専用リモコンが作動範囲内にあると施錠・解錠動作をはじめます。	●施解錠ランプが暗い場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(P.12 参照) ●点灯後、すぐに消えてしまうときは作動範囲内に登録済みの専用リモコンがありません。
タッチボタンを押しても点灯しない。 ●	受信器の電池の消耗又は故障が考えられます。	●電池を交換してください。それでも施解錠ランプが点灯しない場合には、販売店にご相談ください。
赤色から緑色に切替わった。 ● → ●	施錠動作が完了しました。 ブザーが「ピッ」と1回鳴ります。	
緑色から赤色に切替わった。 ● → ●	解錠動作が完了しました。 ブザーが「ピッピッ」と2回鳴ります。	
赤色又は緑色で点滅している。 ● → ●	正常に動作していません。	●同時にブザーも鳴りますのでP.16 ブザー音についてを確認してください。
橙色で点滅している。 ● → ●	電池が少なくなってきた、もしくは電池が切れました。	●電池を交換してください。(P.12 参照) ※実際は赤色と緑色が同時に点滅しています。

専用リモコンのランプについて

リモコンランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
ボタンを押すと点灯する。 	ボタンが押されています。	●ランプが暗い場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(P.13、14 参照)
ボタンを押すと点灯し、離すと瞬間消灯した後、又、点灯する。 	専用リモコンから電波が発信されています。1秒ほど点灯し消灯します。	●専用リモコンのボタンを押している間は、電波が発信されません。ボタンから指を離した後、発信されます。
ボタンを長押ししても点灯しない。 	専用リモコンの電池の消耗又は故障が考えられます。	●電池を交換してください。それでもランプが点灯しない場合には、販売店にご相談ください。
ボタンを押すと点灯し、そのまま押し続けると消灯する。 	専用リモコンの電源が切れます。(電源 OFF 状態)	●この状態ですと、玄関近くに保管しても、施錠や解錠動作しません。ドア付近にタッチキーを電源 OFF 状態で置く場合には必ずドアのタッチボタンを押して動作しないことを確認してください。
ボタンを押しても点灯せず、そのまま押し続けると点灯する。 	専用リモコンの電源が入ります。(電源 ON 状態)	●通常の専用リモコンとしてお使いいただけます。

ドアからのブザー音について

ブザー音	操作場面	お知らせ内容	対処方法
● 「ピッ」音が1回	施錠時	・施錠が完了しました。	
●● 「ピッ」音が2回	解錠時	・解錠が完了しました。	
●●● 「ピッ」音が3回	登録スイッチを押したとき	・登録スイッチが押されました。	
●●●●● 短い「ピ」音が5回	施解錠操作時	・ドアが開いているときに電動で施解錠をしようとしたとき	確実にドアを閉めてください。
	サムターンを回したとき	・ドアが開いているときに手でサムターンを施錠しました。	
●●●●● 「ピー」音が5回	施解錠操作時	・電池が少なくなりました。	電池を交換してください。P.12を参照ください
●●●●● 「ピー」音が5秒間	施解錠操作時	・電池が切れました。	電池を交換してください。P.12を参照ください
●●●●●→● 「ピッ」音が20回(5秒)	施解錠操作時	・施錠(解錠)できませんでした。	施錠や解錠の操作が完了できません。対策はP.17を参照ください。
●●●●● 「ピッ、ピッピッピッ」	登録スイッチ押したとき	・自動施錠 OFF モードになりました。	切換え方法についてはP.9を参照ください。
●●●●● 「ピッ、ピー」	登録スイッチ押したとき	・自動施錠 ON モードになりました。	

お手入れ方法

- ドアを水洗いするなど、機器に水がかかるような清掃はおやめください。水がかかると故障するおそれがあります。
- 油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤などで拭いてください。（シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。）



こまったときには

1

はじめに確認して頂きたいこと

- 正しく動作しなくなった場合は、各種表示およびブザー音について（P.15、16）を確認し、記載内容にそって対応してください。

アドバイス

- 著しく作動可能距離が短くなった場合は、電池の寿命が考えられます。専用リモコンの電池を交換してください。（P.13、14 参照）
- 専用リモコンの電池寿命は通常 1 年ですが、保管場所によって電池の寿命が短くなることがあります。（ドアから発信される電波に反応したり、他の家電製品の電波に反応して電池を消耗する場合があります。）

2

詳細に確認して頂きたいこと

	状態	対策
とき…誤作動する	勝手に解錠した。	・専用リモコンに圧力が加わり、意図せず、リモコンのボタンが押されました。30 秒後に自動施錠されますが、直ちに施錠したい場合は、リモコンのボタンを押してください。 ※リモコン機能での操作は比較的離れた場所からでもできます。
手でサムターンが固いとき…受信器の電池が切れまして…サムターンの設定が正常に行われていません。	建付けにくいがみられます。	P.18 を参照しストライク調整をしてください。
	クラッチ機能が働いています。	部品を保護するクラッチ機能が働いた為で、故障ではありません。電動で動かすと正常に戻ります。
	受信器の電池が切れまして。	電池が切れて動作途中で止まるとサムターンが固くなることがあります。P.12 を参照し電池を交換してから、電動で動かすと復帰します。
	サムターンの設定が正常に行われていません。	登録スイッチを押し、電動サムターンを一度動かしてください。自動で設定が行われます。
施錠ができませんとき…	ドアが閉まっているのに、短いピ音が 5 回鳴って、施錠ができない。	・枠又は扉扉に付いているマグネット（ドアが閉まっている事感知する部品）がずれてきたことが考えられます。 P.18、19 を参照し調整してください。
	サムターンからガッチ、ガッチと異音がしたあとピ音が 20 回鳴った。	・電動でサムターンを動作させても施錠が完了しなかったことをお知らせしています。原因として錠が枠にぶつかっていることが考えられますので以下の確認をしてください。 ①扉と枠の間に異物が挟まり、完全に閉じていない。 ②扉・枠の建付けが悪くなり、扉が完全に閉まらない。 ③錠の受け（ストライク）がずれてしまっている。 ※②、③に付きましては、P.18 を参照し調整してください。
とき…施錠・解錠ともできない	登録済みのリモコンが使えない。もしくはタッチ機能のみ使用できない。	・誤って、又は不正に専用リモコンの登録操作を行った。もしくは、正常に登録が完了しなかった可能性がありますので、再度全ての専用リモコンを登録してください。
	リモコンのボタンを押してもリモコンのランプが点灯しない。	・電池が切れているか電源が OFF になっています。リモコンのボタンを長押し（約 3 秒間）して電源が ON にしてください。電源が ON にならない場合は電池を交換してください。
	受信器の電池が切れまして。	P.12 を参照し電池を交換してください。

アドバイス

- 上記内容に該当しない場合は、当社お客様相談センターに相談されるかご購入の販売店様に相談してください。

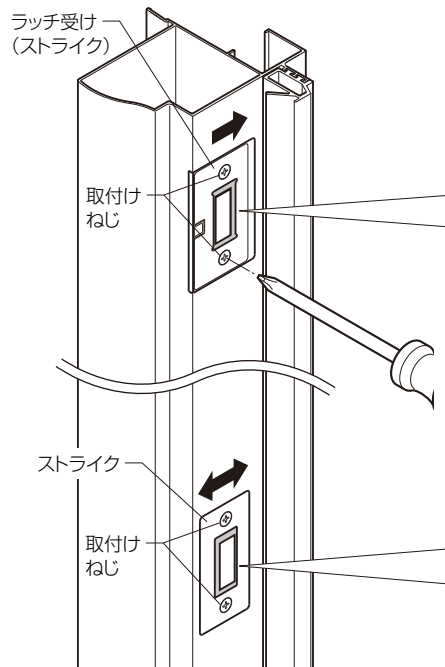
建付け調整方法

- ドアを押したり、引っ張ったときにサムターンを手で回しても回らない場合や重い場合や、ドアの閉まる速度が遅く、うまく錠がかからない場合は、調整が必要です。以下の方法で建付け調整をしてください。

1

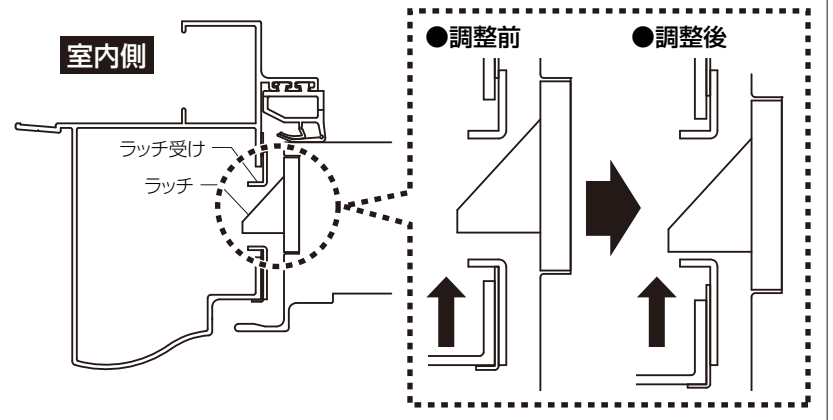
ストライクの調整

- ストライクの取付けねじをゆるめる（1～2回まわす）と内外方向、上下方向にストライクを調整できます。

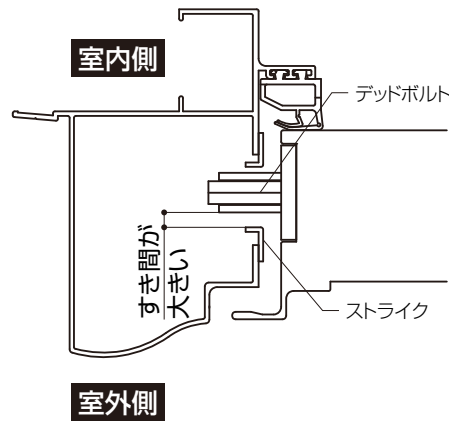


※ねじを外さないでください。外してしまうと部品の取付けができなくなります。

① ラッチ受けを調整して内外方向のガタツキを少なくします。



② デッドボルトがストライクに当たらないようにストライクを調整します。
※ストライクを調整する際は、室外側のすき間が大きくなるように調整してください。



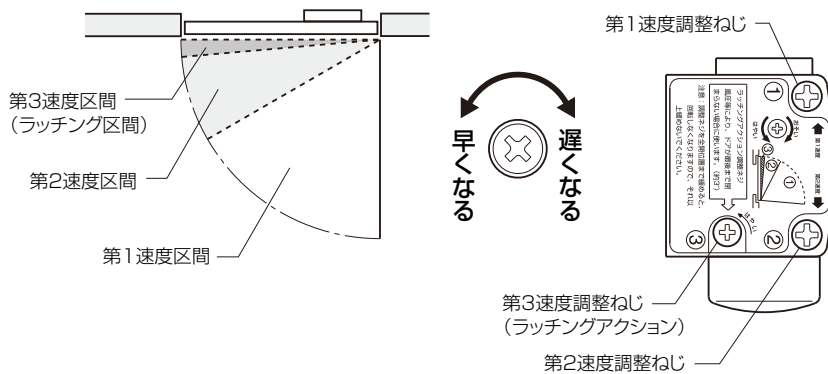
■調整しないままだと…

- 風吹付けてドアが押された場合に施錠することが出来ない場合があります。

2

ドアクローザーの調整

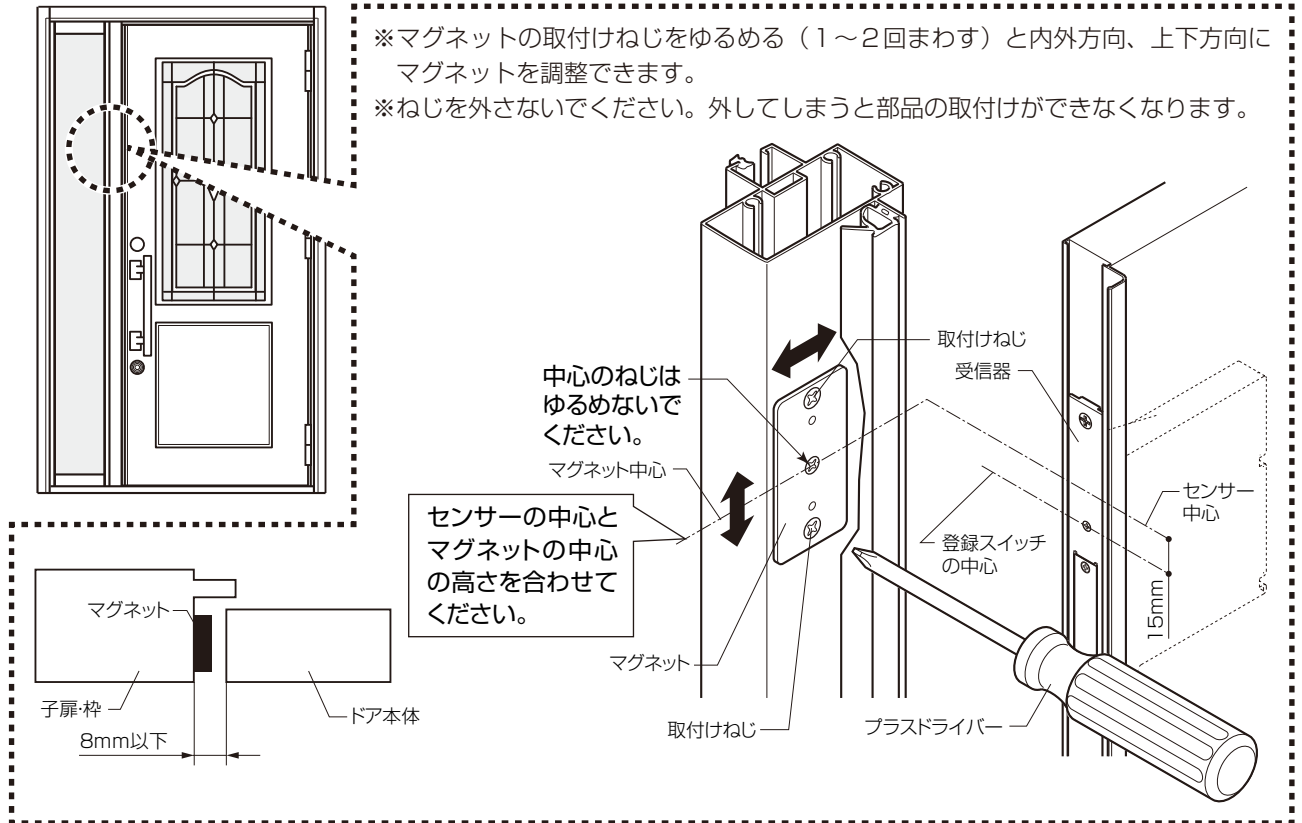
- ドアが確実に閉まるようにドアクローザーを調整します。
※ドアを閉速度が遅すぎると誤作動が起こったり、自動施錠されないおそれがあります。



3

マグネットの調整

●手で錠を回して施錠したときにピ音が5回鳴る場合や電動で解錠は出来るのに施錠が出来ない場合は、マグネットがズレています。以下の方法で調整してください。



定 格

■専用リモコン (共通)

電源電圧	DC3V [コイン型リチウム電池 (CR2032)]
電池寿命	約1年 (1日10回の操作)
電波種別	微弱電波 (許可申請不要)
出力周波数	315MHz
防水保護仕様	防滴
使用周囲温度	0℃～50℃
保存温度	-20℃～60℃
使用周囲湿度	20%～90%RH
使用範囲	一般家庭

■受信器 (簡易タッチキーシステム)

電源電圧	DC6V [単三形アルカリ乾電池 8本]
電池寿命	約1年 (1日10回の操作)
出力周波数	125KHz
使用温度	-10℃～50℃ (ただし電池を除く)
保存温度	-20℃～60℃
使用周囲湿度	20%～90%RH
使用範囲	一般家庭

アフターメンテナンスについて

保証について

保証期間中は、保証の規定にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので「**商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認くださいの上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
- ②商品名・品番
- ③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
- ⑤訪問ご希望日
- ⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・LIXIL修理受付センター ☎ 0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障箇所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（商品の機能維持には問題ない範囲内で色やデザインが異なる代替部品も含まれます。）の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。電装系部品については製造打ち切り後7年、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、製造打ち切り後2年としております。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

また、修理用部品の供給が難しい場合は、新シリーズの類似商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、LIXILオフィシャルサイトよりご注文いただけます。
●LIXIL PARTS SHOP <https://parts.lixil.co.jp/lixilps/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001にご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ **対象商品** サッシ・ドア商品

■ **保証期間** 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

*ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ **保証内容** 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ **免責事項** 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合

(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合

(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合

(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象

(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)

⑧天災その他の不可抗力

(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合

(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAM-113F | 事業所コード AXU6 | 2023.3.31発行

